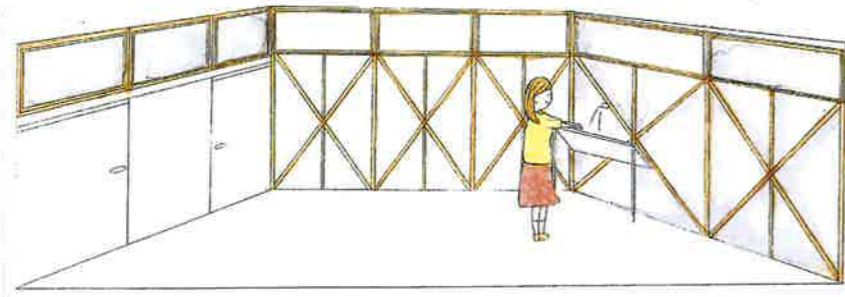
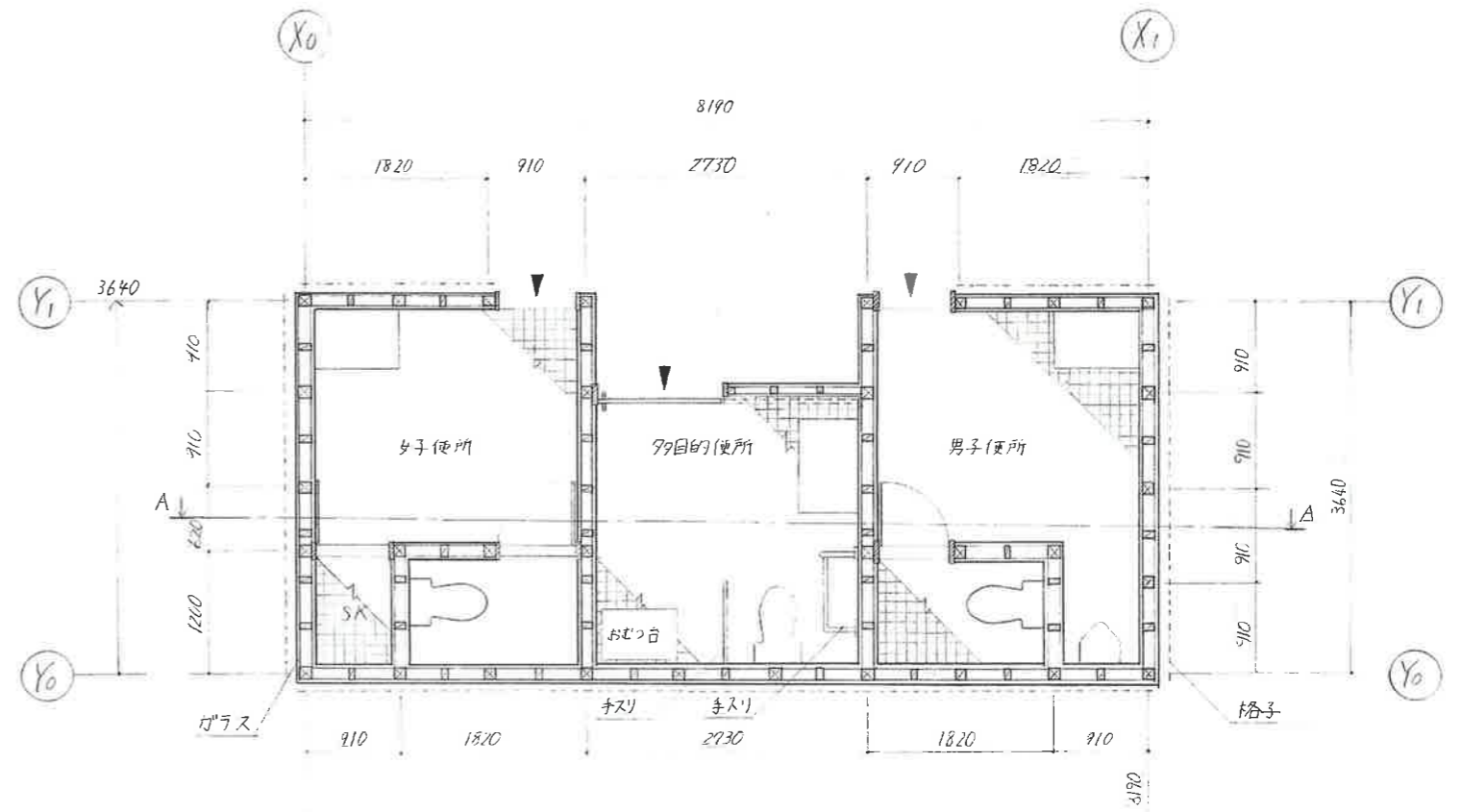


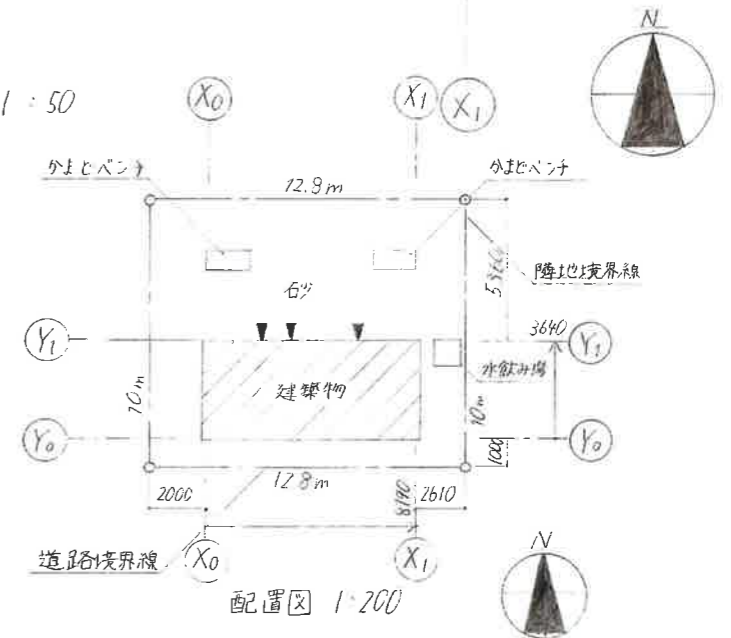
第6回建築デザインアワード
糸田第1児童公園に建設する
公衆トイレ



コンセプト

私が設計したトイレは「気軽に入ることができるトイレ」です。
公衆トイレは「暗い」というイメージがあり、入りづらいイメージがあります。
また、暗いことで犯罪が増える危険があります。
そこで私は、壁の仕上げをガラス張りとし、天井に近いところに窓をたくさん設けました。
そうすることで、光がたくさん入り明るくなります。
窓をたくさんつけたことで「臭い」という印象も軽減することになります。
ホールは壁が壁に当たるところでガラスが割れることを防ぐため、周りを格子で囲みました。
洗面台は、掃除がしやすいよう、ガラス製にしました。
また、糸田第1児童公園は、災害時の避難場所となっているため、休憩スペースのベンチは、かまどベンチとしました。
かまどベンチとは、普段は休憩用のベンチとして使うことができ、災害時には火をだしに使うことができるようになっているベンチです。
かまどベンチがあることで、災害時に地域の方々の助けになることができると考えました。
普段だけでなく、災害時にも使うことができるトイレとしました。

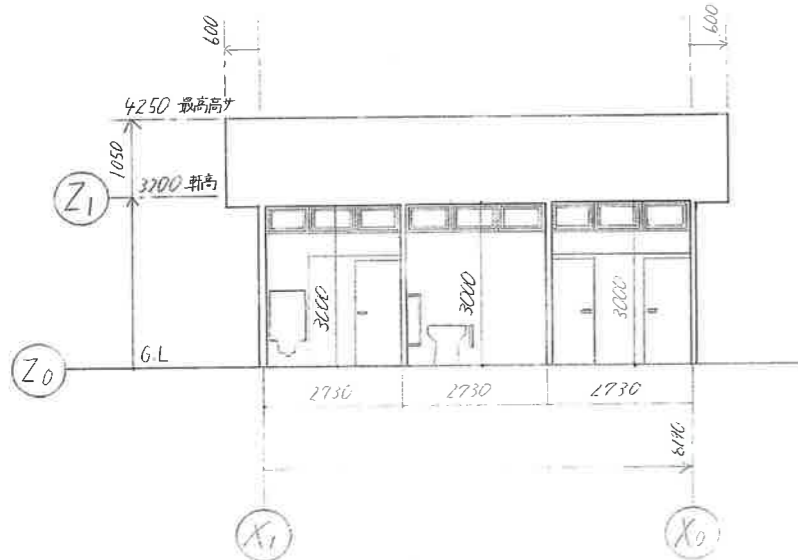
平面図 1:50



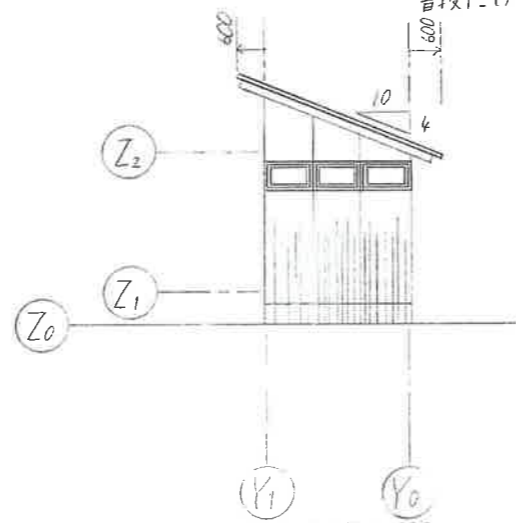
配置図 1:200

面積表

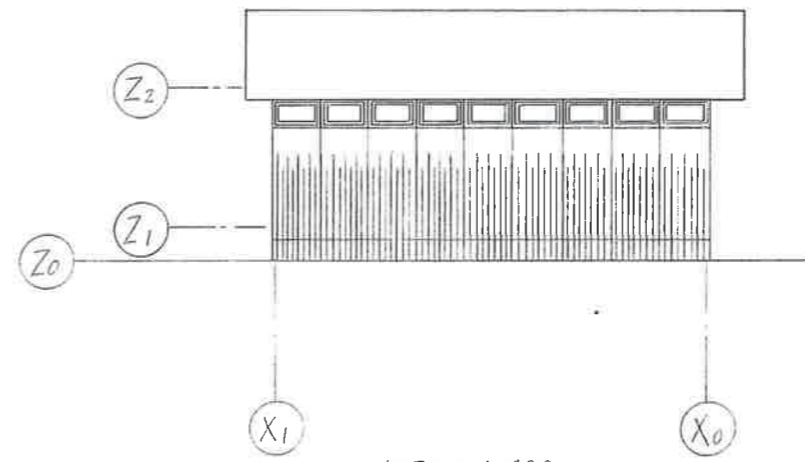
敷地面積	12.8 × 10.0	128 m ²
建築面積	(8.19 × 3.64) - (2.73 × 0.91)	27.33 m ²
延べ面積	(8.19 × 3.64) - (2.73 × 0.91)	27.33 m ²
建ぺい率	27.33 ÷ 128 × 100	21.35 %
容積率	27.33 ÷ 128 × 100	21.35 %



A-A 断面図 1:100



西立面図 1:100



北立面図 1:100